

## みよし風土記の丘ミュージアム 9・10月開催の行事予定

令和5年度秋の特別企画展

# 三次鵜飼と 日本の鵜飼

古事記や万葉集にも登場する「鵜飼」は、長い歴史をもつ伝統的な漁です。三次鵜飼は中世以降、漁業としての性格を色濃く残しながら、絶えることなく続いてきました。本展では日本文化の中での鵜飼の位置付けや世界的な鵜飼のありようを踏まえた上で三次鵜飼を紹介します。

- 会 期** 令和5年10月6日(金)～11月26日(日)  
休館日 月曜日(ただし、10月9日(スポーツの日)は開館)、10月10日(火)
- 会 場** みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)企画展示室  
(三次市小田幸町122)
- 展 示 資 料** 鵜が魚を捕えた瞬間をかたどった、日本最古級の鵜形埴輪(古墳時代中期)。「大正の広重」と呼ばれた吉田初三郎の肉筆による、三次鵜飼が中心に描かれた三次町鳥瞰図(昭和時代初期)。重要有形民俗文化財「江の川流域の漁撈用具」の一部として指定された鵜飼用具(昭和時代末)など。
- 入 館 料** 一般700(560)円、高校・大学生520(410)円、小・中学生350(280)円  
※( )内は20人以上の団体料金

## 5 関連行事

### (1) 記念講演会 1 「世界的視野からみた鶺鴒と日本の鶺鴒」

日時：10月14日（土）14:00～16:00

講師：卯田<sup>うだ</sup> 宗平<sup>しゅうへい</sup>さん（国立民族学博物館 教授）

会場：みよし風土記の丘ミュージアム（県立歴史民俗資料館）研修室

定員：100名（先着順）

参加費：無料

申込み：事前申込み（詳しくは「イベントへのお申込み方法について」を御覧ください。）

### (2) 鶺鴒実演・鶺鴒に親しむ

日時：10月15日（日）11:00～11:30、13:30～14:00

実演：三次鶺鴒鶺匠

参加費：無料（展示の観覧には別に入館料が必要です。）

会場：みよし風土記の丘

### (3) 展示解説会

解説：当館学芸員

日時：10月22日（日）14:00～15:00

参加費：無料（別に入館料が必要です。）

会場：みよし風土記の丘ミュージアム（県立歴史民俗資料館）企画展示室



風土記の丘ギャラリー

# 線路は続く

1968年3月 東城→備後八幡 古矢真義

現在では、存続も危惧される県北の鉄道路線。しかし、かつては陸上輸送の主力として存在感を示していました。

この写真展では、利用者でにぎわう駅の風景、珍しい列車や車両などを紹介します。往時に思いをはせてみてください。

- 会 期** 令和5年7月21日（金）～10月9日（月・祝）  
休館日 月曜日（ただし、8月14日、9月18日、10月9日は開館）  
9月19日（火）
- 会 場** みよし風土記の丘ミュージアム（県立歴史民俗資料館）風土記の丘ギャラリー
- 展示資料** 県北で活躍する列車や車両の写真
- 入館料** 一般200（160）円、大学生150（120）円、高校生以下・65歳以上無料  
※（ ）内は20人以上の団体料金  
※ 秋の特別企画展又は常設展の入館料で御覧いただけます。
- 関連行事**  
展示解説会  
解 説：清原 <sup>きよはら</sup> <sup>まさあき</sup> 正明さん  
日 時：会期中の土・日・祝日（数回）※具体的な日程は当館ホームページでお知らせします。  
参加費：無料（別に入館料が必要です。）

## 風土記の丘ギャラリー「暮らしと道具のうつりかわり」

まだ電気やガスの普及があまり進んでいない時代に、人々は冬をどのように乗り越えたのか道具の歴史とともに紹介します。

- 会 期** 令和5年10月27日（金）～12月24日（日）  
休館日 月曜日
- 会 場** みよし風土記の丘ミュージアム（県立歴史民俗資料館）風土記の丘ギャラリー
- 展 示 資 料** 明治時代から昭和時代に使用された暖房器具
- 入 館 料** 一般200（160）円、大学生150（120）円、高校生以下・65歳以上無料  
※（ ）内は20人以上の団体料金  
※ 秋の特別企画展又は常設展の入館料で御覧いただけます。

## ■ふどきの丘体験教室

### 「こふんの森たんけん② 秋のネイチャーゲーム」

ふどきの丘は、こふんと自然が調和する「こふんの森」です。

こふんの森で、思いっきり自然を感じながら、ネイチャーゲームを楽しみませんか？

- 日 時** 令和5年10月22日（日）10：00～12：00
- 指 導** 広島さとやまシェアリングネイチャーの会
- 定 員** 30名
- 対 象** どなたでも（小学生以下の場合は保護者同伴）
- 会 場** 県立みよし風土記の丘
- 参 加 費** 500円
- 申 込 み** 事前申込み、先着順（詳しくは「イベントへのお申込み方法について」を御覧ください。）

## ■ふどきの丘 秋まつり

秋の風土記の丘で、古代のアクセサリーづくりなど、いろいろな体験をしよう！

- 日 時** 令和5年10月22日（日）10：00～15：00（雨天決行）
- 内 容** 古代のアクセサリーづくりなど他にも楽しいイベントが大集合！  
みよし風土記の丘で秋を満喫しませんか？
- 定 員** なし
- 対 象** どなたでも（小学生以下の場合は保護者同伴）
- 会 場** 県立みよし風土記の丘
- 参 加 費** 無料（一部のイベントは材料費等が必要）
- 申 込 み** 事前申込み不要

## ■イベントへのお申込み方法について

記念講演会、スペシャル観察会へのお申込みは、イベント名・回数・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、次のいずれかの方法でお願いします。

- ① はがき 〒729-6216 三次市小田幸町 122 みよし風土記の丘ミュージアム宛て
- ② F A X 0824-66-3106
- ③ Eメール [rmsgakugei@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:rmsgakugei@pref.hiroshima.lg.jp)
- ④ 電子申請

当館HP (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>) の各行事のページから進んでください。



記念講演会（電子申請）



スペシャル観察・体験会（電子申請）

---

### ふどきの丘体験教室

- ① はがき 〒728-0624 三次市上田町 388  
NPO 法人ほしはら山のがっこう宛て
- ② 応募フォーム <https://forms.gle/hR7FoPEob2ibyKeK6>



応募フォーム